

やさわ 矢沢たかお

川崎市議会議員 矢沢たかおニュース

NEWS

こんにちは。川崎市議会議員（宮前区選出）の矢沢孝雄です。議員1年目として、初の予算審査特別委員会を含む第1回定例会が、2月15日から3月18日までの期間行われました。全会計の予算は前年度3.7%増の1兆3,880億円（内、一般会計：6,390億円）。市税収入が過去最大の3,015億円だった一方、社会保障を含む義務的経費比率も52.6%と過去最大となりました。

財政難という理由から、本来市債の返済に使うはずの減債基金から92億円を借り入れている状態です。財政を中心に「持続可能なまちづくり」といった観点で議論された定例会となりました。

定例会での一般質問

1 鉄道整備事業基金について



川崎縦貫鉄道とは、南北に細長い川崎市を縦貫する形で鉄道不便地域を中心とした新駅設置（宮前区内は4駅）を構想に掲げ、総工費約4,500億の事業として1960年代から推進してきた計画。平成26年度、正式に休止が決定。

Q 本市は縦貫鉄道計画のための基金として、平成24年までで111億円積み立ててきたが、現在までどのように運用され、休止後は具体的にどのような事業に活用していくのか伺う。また、同事業の意義には元々、市北部を中心とした鉄道不便地域の解消、移動時間の短縮が掲げられていたが、これらの課題への対策を伺う。

A 基金の活用実績について、平成24年度において、川崎縦貫高速鉄道の事業会計を閉鎖したことに伴う市債の繰り上げ償還として約21億4千万円を充当した。また、本年3月に開業した小田栄駅の工事費に、約2億7千万円を活用する。残りのおよそ89億円に関しては、南武線駅アクセス向上等整備事業における津田山駅の工事、南武線の長編成化に向けた取組、横浜市営地下鉄3号線の延伸などの各事業に活用することを想定。

地域交通課題に対しては、駅までのアクセス向上に向け、バス事業者と連携し、輸送需要、地形、道路基盤や走行環境など、地域の特徴を踏まえた効率的・効果的な運用や、隣接都市とも連携した路線の見直しなど、社会実験の手法を効果的に活用しながら、持続可能な交通環境の整備に向けて、地域の特性やニーズに応じて取り組む。



Vol 04
2016Apr. ~ 2016June.

30
才



予算審査特別委員会の様子

これらの考え方を基に、向ヶ丘優先とまプラーザを結ぶ路線バスの社会実験や、麻生区でのタクシーを活用したコミュニティ交通の運用実験など、具体的な取組を進めていく予定。（※一部抜粋要約）

計画が休止になってしまった以上、長期的にみて元来の目的を達成することは難しい状況といわざるを得ない。特に駅新設を期待されていた鉄道不便地域においては、優先的に施策を講じよう要望致しました。

2 緑の基本計画改定事業費について

Q 平成20年度から10年間を計画期間に定めた現行・川崎市緑の基本計画の改定が平成29年度に予定されている。現行計画は期間内で緑（公園緑地、山林原野、農地等）の総量約4,400ヘクタール、市域面積の約30%を保全する目標となっていた。これまでの評価と、改定にあたっての方向性について伺う。

A 目標としている約4,400ヘクタールに対し、平成26年度末現在で、約4,254ヘクタールで市域面積の約29.5%となっており、潤いのある緑豊かなまちづくりに向け、おおむね順調に取組が進捗している。改定にあたっては、緑地保全の中で都市農地を良好な都市環境の形成に資する大切な自然的環境資源として位置付けていることから、今後とも関係局と連携し、川崎市環境審議会の意見を踏まえながら、改定作業を進めていく。（※一部抜粋要約）

矢沢意見要望 現行計画では、以下のような課題があるとされており、改定版基本計画ではこれらの課題解決に向けた取組を含めていただくよう訴えました。

- ①「農地保全」においては、生産緑地の指定件数は増えているものの、面積は今後も減少が続くことが予想される
- ②市内事業者との緑化協定等は、各々の事業所敷地内での緑の確保を依頼するものであり、必ずしも「市民が触れ合える緑」にはならない
- ③緑を中心に活動する市民グループ等のボランティア人材の高齢化や担い手不足、特に国が策定を進める都市農業振興基本計画は、早急に動き出せるよう県とも連携し、全般的な取り組みとして検討するよう要望致しました。

日々、どういった活動をしているの？？

矢沢たかおの

日々の活動

2016
2月 ▶ 5月

議会以外は何しているの？？

活動の一歩を写真で紹介します



川崎

主な議会スケジュール

2月

- ・ 第1回定例会
(2/15~)
- ・ 各種委員会
- ・ 農業委員会

3月

- ・ 予算審査特別委員会
- ・ 各種委員会

4月

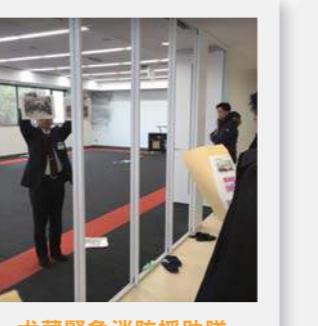
- ・ 各種委員会
- ・ 農業委員会

5月

- ・ 第2回定例会
(5/27~6/22)
- ・ 委員会視察
- ・ 農業委員会



地域経済分析システム
(RESAS) 勉強会



犬藏緊急消防救援隊
活動拠点施設視察



宮崎台駅頭活動



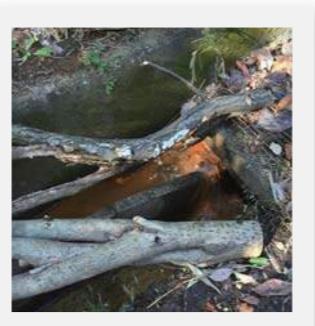
老朽化が進む学校施設の視察
(学校施設長期保全計画)



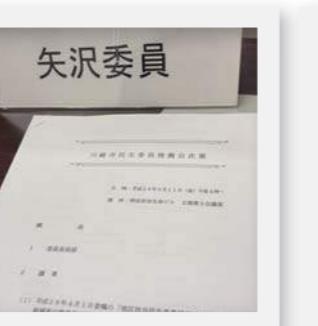
予算審査特別委員会に
向けた準備



平瀬川流域まちづくり協議会
総務大臣賞



芦生緑地の湧水地視察



矢沢委員

川崎市民生委員推薦会



中部リハビリテーション
センター竣工式典

しっかり聞く市民相談所

市民相談お気軽にお問い合わせください！

矢沢たかお事務所・・・神奈川県川崎市宮前区初山1-20-12

電話 044-976-2727

FAX 044-976-8686

mail takao.y4208@gmail.com

矢沢たかお 検索

<http://www.yazawa-t.jp/>

[twitter](#)

[facebook](#)

